

## モスクワでの日露国際医療セミナーに参加

期間：2019年12月17日～12月20日

### 日露国際医療セミナー（ケンピンスキーホテル）

12月18日にモスクワの赤の広場近くにあるケンピンスキーホテルで開催される日露国際医療セミナーに参加した。本セミナーは丸紅株式会社が日本の厚生労働省の委託を受け、日本式の検診事業をロシアへ導入する事業の一環として開催された。参加者の大部分はロシア企業の管理者で、彼らに対して職員検診の重要性を説くことがこのセミナーの主目的であった。参加者には日本企業のモスクワ支店のほか、厚生労働省や在露日本大使館の方も含まれており、日本側の本気度が伝わる会であった。

丸紅、当院と一緒に本事業を推進する亀田総合病院からは、検診の有用性や実体験に基づく日露の検診の差についてプレゼンテーションがあった。九大からは公衆衛生学講座の秦准教授が検診による脳卒中予防について、私からは内視鏡による早期胃癌発見の重要性について講演を行った。ロシア側からは企業の検診に対する考え方に関する発表や、ヘルスケア企業からの提案などもあり、会場には多くの質問が飛び交い、大いに盛り上がったセミナーとなった。

まだまだ検診の重要性に対する理解が乏しい同国で検診を普及させるためには、このような一般市民に対するセミナーが必要であることを痛感した。



セミナー会場



セミナー会場